

(様式2(1))

事業所名: グループホーム 菩提樹の家

作成日: 平成 26年 1月 15日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	権利擁護に関する理解について、職員は法人が毎年実施する研修において理解ができているが、利用者やその家族に対する制度の説明や制度の活用に関する支援ができていなかった。	利用者家族へ制度の説明を行い理解を深めて頂き活用の必要性を考え支援できる体制を作る。	<ul style="list-style-type: none">・利用者家族が目にしやすい場所(面会簿横)に権利擁護に関するパンフレットを置く。・家族交流会等で権利擁護の説明を行い理解を深めて頂く。・カンファレンス等で個々の利用者の制度の必要性を検討する。・制度の活用に関する支援を行う(在宅介護支援センター等の相談窓口に繋げる)	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。